

没後 60 年 堀辰雄展



1904年-1953年

～風立ちぬ、いざ生きめやも～

2013年4月13日(土)～7月15日(月)

堀辰雄の没後60年記念展。堀辰雄は1923年(大正12)夏、室生犀星に連れられて初めて軽井沢を訪れました。その後毎年のように軽井沢を訪れ、『ルウベンスの偽画』、『美しい村』、『風立ちぬ』、『菜穂子』、『大和路・信濃路』、『ふるさとびと』、『雪の上の足跡』など、当地ゆかりのすぐれた作品を残しました。本展では、軽井沢に長年暮らした堀多恵夫人の没後3年も合わせ、堀辰雄の命日(5/28)、堀夫人の命日(4/16)を会期に挟み、この機会にあらためて昭和前期を代表する小説家堀辰雄の人と作品を紹介します。原稿、書簡、書画、初版本、遺品など約250点を一堂に展示します。協力：堀家。



堀辰雄『風立ちぬ』

1938(昭和13)年4月、野田書房刊 *限定500部



追分の分去れにて。左3人目川端康成、堀辰雄、一人おいて室生犀星、河上徹太郎



堀辰雄の軽井沢1412番山荘
(現、軽井沢高原文庫中庭に移築)



堀辰雄『美しい村』

1934(昭9)年4月、野田書房刊 限定500部



堀辰雄「不器用な天使」原稿

1929(昭4)年2月、「文藝春秋」に発表

■開催時間 午前9:00～午後5:00 *会期中無休

■開催場所 軽井沢高原文庫2階展示室

■入館料 大人(高校生以上)700円
小人(小中学生)300円

※団体20名以上は1割引、100名以上は2割引
堀辰雄山荘、有島武郎別荘、野上弥生子書斎
立原道造詩碑、中村真一郎文学碑などの見学を含む

文学散歩

5月18日(土) 13:00～14:30

新緑の旧軽井沢を歩く—旧軽井沢ゆかりの作家たち編

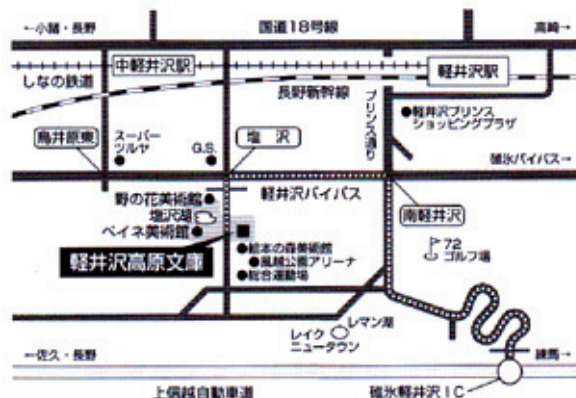
講師：当館学芸員 堀辰雄ゆかりの場所を中心に歩きます。
料金：1,000円(友の会会員800円) 定員：15名 *要予約
集合場所：軽井沢観光会館に13:00 ※小雨決行

軽井沢高原文庫

389-0111 長野県北佐久郡軽井沢町塩沢湖202-3

TEL 0267-45-1175 FAX 0267-45-6626

http://www.karuizawataliesin.com mail: kogenbunko@yahoo.co.jp



軽井沢駅(JR・しのの鉄道)または中軽井沢駅(しのの鉄道)下車、タクシー約8分
上信越自動車道・碓氷軽井沢ICより車で約10分